

彼方小だより

児童数配布

富田林市立彼方小学校

令和4年4月号

入学・進級おめでとうございます

校長 藤井 貞彦



令和4年度の始まりです。保護者の皆さま、お子さまのご入学、ご進級おめでとうございます。4月6日には満開の桜のもとで入学式を行い、新たに37名の1年生を迎え、全校児童206名でのスタートになりました。今年度も何卒よろしくお願ひいたします。

昨年も学校だよりに書いたことですが、私がめざす学校は、「一人ひとりに居場所があり、生き生きと活躍できる学校」です。

子どもたちにとって、ほっとできる居場所があれば、安心して自分の力を発揮できるはずです。自分のことを認められることが、自信を持って様々なことに前向きに取り組む力につながっていきます。今から5年前、私は大阪府教育センターでの勤務から学校現場に戻ってきました。その時、多くの方々から「お帰りなさい。」という言葉をかけていただきました。その度に、ほっとして心が温かくなると同時に、やる気が湧いてくるのを感じました。子どもたちにも、そんな気持ちで学校生活を送って欲しいのです。

また、「居場所づくり」と同時に活躍できる出番を作っていくことも大切です。そのためには子どもたち一人ひとりのことをしっかりと把握し、きめ細かく適切な支援をすること、そして温かい集団作りを進めていくことが必要です。その上で「しっかり勉強して、学力をつけること」（授業がわからなければ学校は楽しくない）、「友だちを大切に、良い人間関係を築くこと」（仲の良い友だちがいなかったり、いじめがあったりすれば学校は楽しくない）、「集団生活をするために必要なルールを守ること」（自分勝手なことをしていれば、みんなが学校を楽しみと思えない）等の大切さを訴えていこうと思います。

学校生活の中で、子どもたちは様々なトラブルを乗り越えて成長していきます。子どもの健全な育成のためには、学校と保護者・地域が連携することが不可欠です。

「学校に来て楽しい」「友達と遊べて楽しい」「知って楽しい」「わかって楽しい」そんな子どもたちになってもらうために、教職員一丸となって取り組んでいきます。ご家庭におかれましてもご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



※裏面に今年度の「教育方針」を載せています。ぜひ、ご覧ください。